

■欧州：欧州委員会、再生可能エネルギーが雇用へ与える影響を評価

欧州委員会は2009年6月2日、「欧州連合における再生可能エネルギー政策が経済成長と雇用に与える影響」と題する報告書を発表した。報告書では、EUが再生可能エネルギー導入目標を達成することで、2020年において、約280万人の雇用が創出され（2005年では約140万人）、再生可能エネルギー産業の生み出す付加価値は、域内GDPの1.1%に達すると試算されている。この報告書について、欧州委員会のピエバルグス・エネルギー担当委員は、「再生可能エネルギーは、エネルギー安定供給や気候変動問題のみならず、経済面でも利益をもたらすもの」と述べている。EUでは、2020年までに、域内における最終エネルギー消費量の20%を再生可能エネルギーで賄う目標を設定している。